

第374施設中隊と陸上自衛隊 緊急事態対応訓練で協力 *374th CES, JGSDF collaborate for emergency management training*

May 1, 2024

By Airman 1st Class Samantha White
374th Airlift Wing Public Affairs

横田基地で4月5日、第374施設中隊は陸上自衛隊中央特殊武器防護隊を招き、化学、生物、放射性物質、核（CBRN）対処訓練を行った。陸上自衛隊と米空軍の双方が、汚染物の発見、除染、消火訓練などのCBRN対処能力の展示を行い、互いの能力について理解を深めた。

（写真1）第374施設中隊司令マイケル・ブルーガー中佐（右）と話をする陸自中央特殊武器防護隊隊長吉澤隆夫一佐（中央）。



1

（写真2）米空軍マヌエル・ロドリゲス技能軍曹の補助を受けながら放水する陸自中央核生物化学兵器防衛隊の隊員（左）。陸上自衛隊と米空軍は共同訓練を行い、化学、生物、放射性物質、核（CBRN）および消火訓練に関する運用についての知識を共有した。



2

（写真3）消火訓練で、油圧式救助器具を操作する陸自中央核生物化学兵器防衛隊の隊員（左）。訓練を通じて、陸上自衛隊の隊員は横田消防署の運用能力と対処の手順を見て学んだ。



3